

令和7年3月3日
株式会社シーエス・ワンテン
日本アムドックス株式会社

番組審議会議事録

- ・日時 令和7年3月3日（月）17時00分～
- ・場所 日本アムドックス株式会社 神谷町オフィス 会議室
- ・委員 審議委員総数 8名
出席審議委員数 7名

（出席委員）

委員長 片岡 朋行（ヴァスコ・ダ・ガマ法律会計事務所 弁護士）

議長 江口 靖二（合同会社江口靖二事務所 代表社員／
一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム 常務理事）
関谷 信浩（東放学園専門学校・東放学園映画専門学校 学校長）
野村 達矢（一般社団法人日本音楽制作者連盟 理事長）
芳賀 康浩（青山学院大学 経営学部 マーケティング科 教授）
平島 綾子（株式会社日経BP
日経エンタテインメント！編集 編集長（デジタル開発担当））
松尾 健司（株式会社ジャパンエフエムネットワーク 顧問）

（衛星基幹放送事業者：株式会社シーエス・ワンテン）

松久 智治（業務推進本部長）
中口 裕丈（編成局長）

（番組供給事業者：日本アムドックス株式会社）

梅田 昌宏（MTVジャパン代表 兼 営業部門 部門長）
関戸 美帆（チャンネルオペレーション部門 シニアディレクター）
戸田 裕介（チャンネルオペレーション部門 TAMディレクター）
河内 英理也（営業部門 セールスマネージャー）

- ・審議番組 「MTV Unplugged: SixTONES」
- ・放送日時 令和7年1月19日（日）20時00分～21時00分
- ・番組内容

世界中のトップアーティストが出演し、独創的で個性あふれるアコースティックライブの源流としてその歴史を刻んできた「MTV Unplugged」に、ジェシー、京本大我、松村北斗、高地優吾、森本慎太郎、田中樹からなるグループ「SixTONES」が出演。ストリングスやコーラスも含めたこの日限りのバンド編成で、デビュー曲「Imitation Rain」をはじめとするシングル曲から、洋楽カバーなど、幅広い楽曲をアコースティックアレンジで披露した。普段とは異なるライブを届けることで、楽曲のクオリティや歌唱力など、彼らの音楽性を伝えるとともに、映像作品としてもグループの魅力が伝わる番組制作を心がけた。

・委員からの意見とMTVの回答

- 編集基準については、問題となるような表現や発言はなかった。
- SixTONESというグループの音楽性の高さが感じられ、素晴らしいアーティストであることを再認識できた。
- 伝統と歴史のある番組だからこそ出来る、素晴らしい内容であった。
- 各楽曲のアコースティックアレンジが秀逸であった。また、収録から放送までのスケジュールが短い中で、ここまでクオリティの高い番組を仕上げたことは素晴らしい。
- バンド演奏に負けない歌唱力で、パート分けも各メンバーの長所が際立つように割り振られていると感じた。音楽としてすごく楽しめた番組であった。
- 洋楽カバーの選曲がMTVらしくて良かった。特にザ・チェインスモーカーズのカバーは、あえてダンスミュージックのアーティストの楽曲をアンプラグドで聞かせるというセンスの良さを感じた。
- 「MTVアンプラグド」という番組フォーマットの良さを改めて感じる内容であった。今後も多くのアーティストの出演を期待したい。
- 曲によってはダンスをする演出があってもいいのではないかと思ったが、ダンスが無いことで逆に歌に集中できているとも感じ、個々で好みが分かれるところではあると思った。
- バラエティ番組やドラマ・映画などでグループやメンバーを知った人にとっては、こんなに音楽性があるグループだということを知るきっかけになるのではないかと思った。MTVにしか出来ないコンテンツであると感じた。
- 「Imitation Rain」での照明を雨に見立てた演出がとても綺麗で印象的だった。
- セットリストが素晴らしく、飽きることなく見ることができた。洋楽カバーが入る曲順も良かった。
- 歌と演奏、衣装や照明、会場の雰囲気など、視覚と聴覚に入る情報が非常にマッチしていた。
- 黒スーツで統一されている中で、各メンバーのコーディネートの違いも楽しむことができた。衣装を見ることでも、ファンが得られる満足度は高かったのではないかと思う。
- 観客の皆さんも普段とは異なるライブの雰囲気に、緊張しながらも楽しんで音楽を聴いているように感じられた。
- 全体的に映像が暗い印象を受けた。もう少し観客やバンドメンバーの雰囲気が分かると良いと感じた。楽曲によっては、もう少しバンドメンバーの演奏を見せてほしい部分があった。

- MCが淡泊に感じた。もう少し楽曲の話をするなど、音楽的な話があればより良かったと感じた。
- バンドメンバーのクレジットを出した方がいいと思う。音楽性の高い番組であるからこそ、ミュージシャンが置き去りにされている印象を受けてしまう。
- 番組の終わり方が気になってしまった。急に終わってしまった感じがして、余韻がないと感じた。例えば拍手をバックにエンドロールなどあるといいのではないかと思う。

(MTV側)

- ・MCは番組尺の都合上カットしている箇所があるが、そのことで視聴者にとって印象が変わってしまったかもしれない。貴重なご意見として今後の参考としていく。
- ・ミュージシャンのクレジットを出すことや、番組の終わり方に関しては今後検討していきたい。

・審議機関の答申、又は改善意見に対してとった措置、その年月日

今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた令和7年3月3日以降、編成担当及び番組制作者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で活用し、更なる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めていく。

・審議機関の答申、又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日

令和7年4月以降に、シーエス・ワンテンのホームページに審議会概要を掲載、また、MTVでの放送内でも公表する予定。